



IB 座談会・個別相談会

7月2日の授業参観日に合わせて、希望された保護者を対象に IB 座談会を開かせていただきました。IB について疑問に感じていることや、不安なこと、わからないことなど、保護者の方から話題を出してもらい、コーディネーターと8名の保護者と一緒に考えていきました。IB の取り組みが瓜幕中学校にとってマイナスになるのではないかと不安を抱えていらっしゃる方もいました。きっと、同じような思いをしている方もいるのではないかと思います。IB は各校の文脈にのっとって行なってよいものとされているため、**瓜幕中学校の良さを活かしながら、IB の要素を少しずつ取り入れ**ていって、子どもたちにとって IB はよいものだと思ってもらえるよう尽力していきます。

懸念事項の1つであった、「**課題の提出日が集中してしまう**」という件に関しても、私の方で担当の先生にお願いして提出期限を延長してもらうことで、多少緩和されたかと思えます。締切を守ることは大切ですが、ただ締切のための学習では身にならないので、今後もこういった調整は必要になります。

今回、座談会を開かせていただいたことで、保護者の生の声を聞くことができ、私自身大変勉強になりました。ぜひ、定期的に関かせてもらえればと考えていますし、座談会に限らず気になることがあれば遠慮なく穂山までご連絡していただければと思います。

個別相談会にも、3名の保護者が参加してくださいました。30分の予定でしたが、1時間、1時間半と、IB のことについて多くのことをお話しさせていただき、こちらも大変勉強になりました。ありがとうございました。



～コミュニティプロジェクト～

10月19日、本校の3年生が総合的な学習の時間の中で瓜幕の活性化のためのお祭りを道の駅ライディングパークをお借りして開催します。題して「**瓜幕 IB フェスティバル**」です。昨年度までの取り組みは活性化の提案にとどまっていましたが、今年度は IB になったことにより「調査・計画・行動・振り返り」を自分たちで行います。すでに生徒からは具体的にどんなお祭りにするか様々なアイデアが出ており、お祭り本番がとても楽しみです。後日、チラシが配布されることとしますので、たくさんの方のご参加をお待ちしております。

～鹿追・瓜幕交流授業～

本町では鹿追中学校と瓜幕中学校の2校でIBに取り組んでいるため、鹿追中学校との交流を大切にしています。授業日を各教科の先生たちに設定してもらい、町内の学校、保護者へも案内し、たくさんの方に参観していただくことができました。

これを機に、地域や保護者の方がいつでも気軽に授業の様子を見に来ていただくと、IBの取り組みについても知っていただくことができると思いますので、ぜひ散歩がてらにでも授業をのぞきに来てください。学校便りにもその旨載っておりますので、開かれた学校作りのためのご協力をよろしくお願いいたします。

